

～学校の様子から～



防災体験学習



救急車が到着するまでの間、応急処置ができれば助かる確率が上がることを学びました。その為に、心肺蘇生法のやり方や AED の使い方など、自分にできることを教えていただきました。

火事が起きたとき、どのような行動を取れば良いのか、消防士の方に教えていただきました。その後、実際に煙の中を通り、低い姿勢で避難する大切さを、体験を通して学びました。

表彰



消防写生会の表彰式が行われました。消防署長からは、「画用紙いっぱい描かれた消防車や、かっこよく描かれた消防署員を見られて嬉しくなりました。」と好評をいただきました。

消防署長から、賞状と記念品を受け取った児童は、とても喜んでいました。

歩行学習（ひまわり学



火事が起きたとき、消火器を使って初期消火をすれば、被害を小さくすることができます。今回は的を火とし、狙いを定めて放水しました。実際に持ってみると消火器の重さに驚いていました。

大きな災害が起きたとき、避難所での生活に必要なマンホールトイレや室内テントなどの設置の仕方を教えていただきました。率先して取り組む6年生は、とても頼もしかったです。



感染対策をした上で、公共交通機関を利用した歩行学習を行いました。事前学習で学んだ電車の乗り方やマナーについて、一人一人が意識して乗車することができました。

新宿中央公園では、体いっぱい動かして遊びました。帰校後は、御家族の愛情たっぷりなお弁当を食べました。食べている時の児童の顔が、とても嬉しそうでした。

